

インドネシア・スマトラ島西部パダン沖地震

被災者支援の進捗報告

2009年10月30日現在(地震発生1ヶ月後)

被災者の声 (スマトラ島西部パダン沖地震被災者支援)

Fitriqちゃん

「NICCOが巡回診療に来るまでは日本人に会ったこともありませんでした。
日本から多くの方が私たちをサポートしてくれていると聞きました。
もしこの小学校に来てくれたらお礼が言いたいです。」



Cayaさん (75歳)

「わざわざ日本から手助けに来てくれてとても嬉しいです。
私は目が悪いのもっとクリアにあなたの顔が見れたら、と思います。」



母Asniarさん (50歳)と息子Shandyさん (31歳)

「JENが配布してくれたスコップなどを使って、
息子が瓦礫撤去の作業をしています。
多くの方々が支えてくれて、とても感謝しています。」

被災者の声 (スマトラ島西部パダン沖地震被災者支援)



Kotoさん (41歳)

「JENがこの村で支援物資を配布してくれました。
日本の市民からのFriendshipを感じます。
本当にありがとう。」



Sdnis V Koto Timur 小学校の先生たち

「実家が全壊してしまった子どもたちが沢山います。
NICCOが巡回診療と心のケアのプログラムを実施してくれて
久しぶりに子どもたちの笑い声が学校に響きました。
その笑い声を聞いて、大人たちも笑顔になりました。」



母Yusさん (33歳)と娘Meriちゃん (2ヶ月と15日)

「娘の咳をずっと心配していました。
NICCOの巡回診療で地震以降初めて
お医者さんに診てもらえました。ありがとう。」

対応計画 (スマトラ島西部パダン沖地震被災者支援)



2009年10月30日
 ジャパン・プラットフォーム事務局

対応期間:3ヶ月間以上(予定)

下表の事業費は助成額に基づいた額です

区分	JPF出動	初動対応		緊急対応
期間	2009年10月1日	2009年10月3日～2010年1月2日		未定
日数		3ヶ月間		未定
財源	政府	1億円		未定
民間		4,707,269円(緊急支援準備金と義援金を充当)		(義援金を充当)
支援事業				
AAR	申請書提出	初動調査 (1,030,960円)	物資配布<障害者支援> (12,185,820円)	
ADRA		初動調査及び物資配布 (3,331,106円)	物資配布<教育支援> (10,900,360円)	
GNJ			物資配布 (2,195,500円)	
JAFS		初期調査及び物資配布 (11,374,200円)		
JEN		初動調査・物資配布(11,198,200円)	物資配布・ワークショップ (18,224,200円)	
JRA		救助犬による捜索 及び救出・救助 (4,707,269円)		
NICCO		緊急医療支援(10,542,900円)	物資配布・ワークショップ (11,943,845円)	
PWJ		初動調査 (1,526,060円)		
SCJ		初動調査 (812,660円)	物資配布<教育支援> (9,979,200円)	
SVA			初動調査・物資配布 (9,778,565円)	
BHN	関心表明			
CARE				
EWBJ				
SNS				

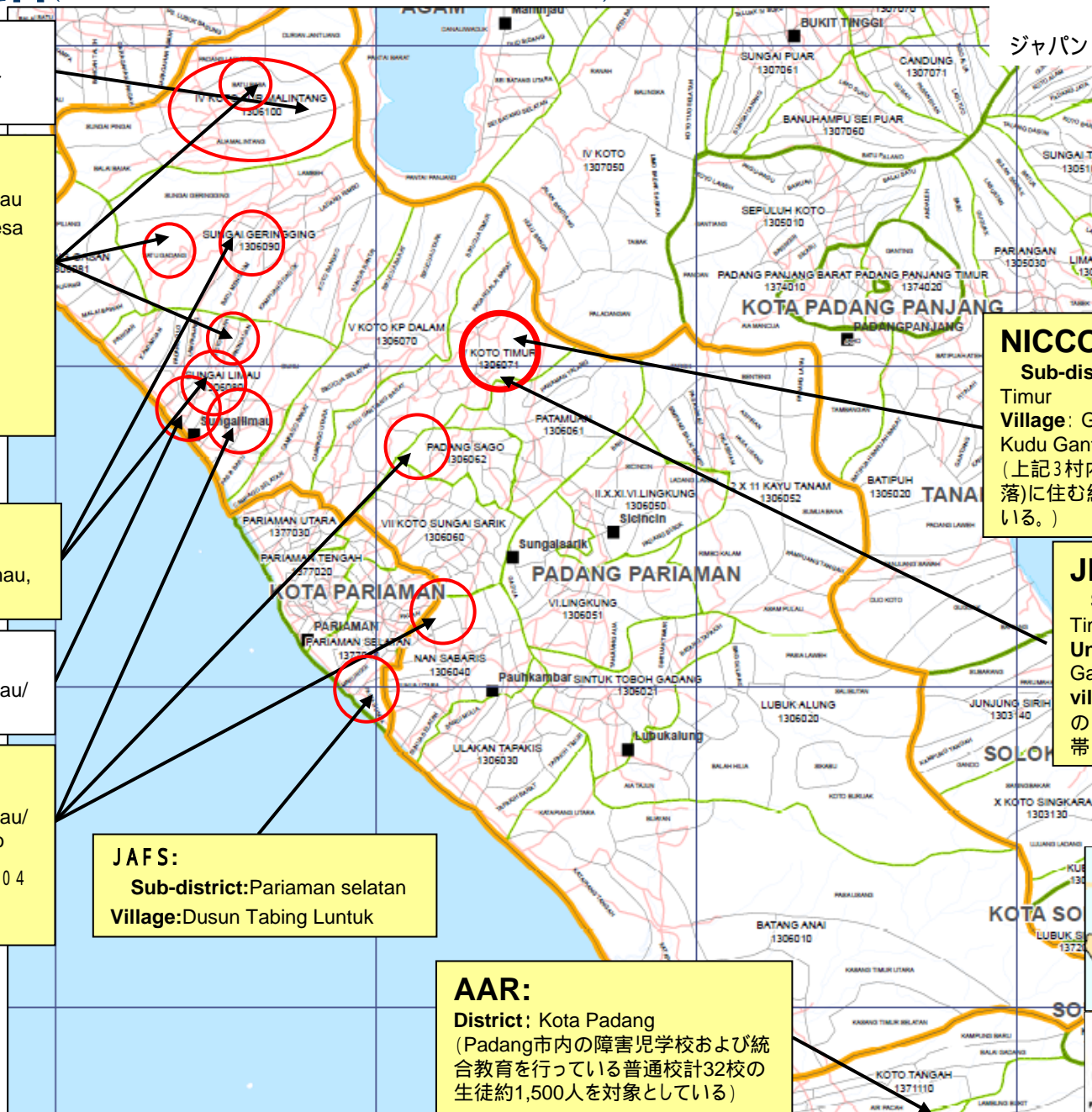
	申請中
	事業実施中
	事業実施済

政府支援金助成合計額： 72,680,831 円
 民間資金助成合計額： 4,707,269 円
総事業費計： 77,388,100 円

事業展開 (スマトラ島西部パダン沖地震被災者支援)



展開地詳細 (スマトラ島西部パダン沖地震被災者支援)



SCJ:
 Sub-district: IV Koto Aur Malintang

JAFS:
 Sub-district: Sungai Limau
 Village: Sungai Ramba, Desa Kulai Taji,
 Sub-district: IV Koto Aur Malintang
 Village: Batu Basa
 Sub-district: Sungai Gelingang
 Village: Natu Gadan,

ADRA Japan:
 Sub-district: Sungai Limau, Sugai Geringging

GNJ:
 Sub-district: Sungai Limau/ Kuranji Hilir

SVA:
 Sub-district: Sungai Limau/ Nan Sabaris / Padang Sago
 3郡にある合計10か村の2604世帯

JAFS:
 Sub-district: Pariaman selatan
 Village: Dusun Tabing Luntuk

AAR:
 District: Kota Padang
 (Padang市内の障害児学校および統合教育を行っている普通校計32校の生徒約1,500人を対象としている)

NICCO:
 Sub-district: V (Lima) Kota Timur
 Village: Gunung Padang Alai, Kudu Ganting, Limau Purut
 (上記3村内の28のSub-village(集落)に住む約3,600世帯を対象としている。)

JEN:
 Sub-district: Lima Koto Timor Kabupaten /
 Union council: Kudu Ganting Ganting
 village: 同Union Councilの10村すべて 約1800世帯

	事業実施中
	事業実施予定



時事速報 2009年10月23日(金)12面

FRIDAY 23 October	主要通貨インタバンク気配 22日 17:00JST 1米ドル=94.10.00ルピア 1米ドル=1.3958シンガポールドル 東京外国為替市場 23日 9:00JST 1米ドル=91.42-43円 ジャカルタ総合JSX指数 22日(前営業日比) 2433.184(-43.613)	PT. JIJI PERS INDONESIA Wisma Kyost Prince #2104 Jl.Jord Sudirman Kav.3 Jakarta 10220 Indonesia TEL (6221)5724265 FAX (6221)5723311 E-mail : marketing@jji.co.id	JJI News Bulletin 時事速報 INDONESIA
--	--	--	---

社会

スマトラ沖地震、継続支援が重要=日本の人道支援組織

【ジャカルタ時事】インドネシアのスマトラ島沖で9月30日に発生した地震の被災者支援活動を行っている 特定非営利活動法人のジャパン・プラットフォーム、JEN(いずれも東京)と社団法人日本国際民間協力会(NICCO、京都市)のスタッフが22日、時事通信社ジャカルタ支局を訪れ、「被害が忘れられてしまうのを危惧(きぐ)している。継続して支援していくことが重要だ」と訴えた。

ジャパン・プラットフォームは官民、非政府組織(NGO)が協力して設立した緊急人道支援組織で、複数のNGOが効果的に活動できるように調整したり、企業・団体からの義援金の窓口となる。今回の地震ではジャパン・プラットフォームと連携し、JENやNICCOなど9団体が被災地の西スマトラ州パダンや近郊パダンバリアマン県で活動を展開している(2団体は既に活動終了)。



被災者への配布物資の使用状況を確認するJENスタッフ=18日、インドネシア・パダンバリアマン (JEN提供)



NICCOより配布されたテント前で笑顔の子どもたち=19日、インドネシア・パダンバリアマン(NICCO提供)

JENはがれきを撤去したり、家屋を修繕するための一輪車や大工道具のほか衛生キットを被災者世帯に配布。また、NICCOは郡部の被災地の巡回医療を実施した。NICCOによれば、被災の精神的ショックによる不安や不眠を訴える住民も相当数に上るといふ。

ジャパン・プラットフォームの田口圭祐さんは「(今回のスマトラ島沖地震の被害について)知ってもらおうということがまだ足りていない。被災地の奥に行けば行くほど被害も大きく支援も届いていない」と指摘し、今後も支援を続けていく必要性を強調。また、過去のインドネシアの大規模地震の支援活動から得た教訓として支援の迅速化、効率化のためにインドネシアの日系企業など日本人コミュニティと連携していきたいとしている。義援金申し込みなどの情報はジャパン・

プラットフォームのホームページ<http://www.japanplatform.org/>まで。

現地メディア掲載(スマトラ島西部パダン沖地震被災者支援)

The Daily NNA 2009年10月23日(金)10面

2009年(平成21年)10月23日(金)

The Daily NNA [Indonesia Edition]

第3152号 [1]

The Daily NNA
アジア経済情報紙 <http://www.nna.jp/>

P.T. NNA Indonesia

Selabudi Atrium Building 2ndFL, Suite 208, Jl. H.R. Rasuna Said, Kav.62 Kuningan Jakarta 12920
Tel: 021-520-1423 Fax: 021-520-1424 E-mail: sales@nna.co.id

インドネシア版

MCA/P1005/08/2009

2009年(平成21年)10月23日(金)

The Daily NNA [Indonesia Edition]

第3152号 [10]

日本NGO支援 被災地で雨期前に仮設

西スマトラ州沖地震からの復興を支援する非政府組織(NGO)の日本国際民間協力会(NICCO)は、雨期入り前の仮設住宅作りを指導する。また被災者に大工道具などを配給するジェンは、支給範囲を拡大する意向という。

2団体は、日本政府と経済界、NGOで構成されるジャパン・プラットフォーム(JPF)に参加し事業を実施している。現在7団体が活動中だ。

NICCOの南詠子氏によると、2006年のジャワ島中部地震でも地元住民と小学校の再建などを手掛けた建築家の江崎貴洋氏を被害の大きかったパダンパリアマン県に派遣し雨期入り前に仮設住宅の建設指導をする。現在は巡回医療や心的外傷ストレス障害(PTSD)ケアなどを実施しているという。

ジェンの浜津裕香氏は、地震後に物価が上昇しており大工道具は8割上昇している場合もあると指摘。ジェンは17点の道具を配給しがれきの撤去と、ひと

まずテントなどで生活できるような支援を行っている。対象範囲の拡大をJPFに提案中と説明した。

JPFの田口圭祐渉外担当マネジャーによると、同地震向けに企業など民間から拠出された支援金はこれまでに4,500万円。NGOは遠隔地の村まで対象とするきめ細かいケアが可能になると説明し、期間と支援規模は民間からの支援によると述べた。ジャワ島中部地震時と同様に1億6,000万円程度の支援が得られれば1年程度の活動が可能で生活支援まで網羅できると予想した。

また義援金の使途に対する不安などを解消する受け皿として活動していきたいと語っている。



企業・団体からのサポート (スマトラ島西部パダン沖地震被災者支援)

支援金

アイシングループ			
アイシン精機	義援金	(非公開)	
アイシン高丘	義援金	(非公開)	
アドヴィックス	義援金	(非公開)	
伊藤忠商事	義援金	金額調整中	
花王	義援金	1,200,000円	花王株式会社と花王ハートポケット倶楽部
キヤノン	義援金	(非公開)	
新日鉱グループ			
新日鉱ホールディングス	義援金	(非公開)	義援金と社員募金
日鉱金属	義援金	(非公開)	社員募金とマッチング
ジャパンエナジー	義援金	(非公開)	JOMOふれあい基金とマッチング
新日本石油開発	義援金	(非公開)	
双日	義援金	1,500,000円	
武田薬品工業	義援金	5,000,000円	
デンソー	義援金	(非公開)	
トヨタ自動車	義援金	10,000,000円	
豊田通商	義援金	3,000,000円	
トヨタ紡織	義援金	(非公開)	

企業・団体からのサポート (スマトラ島西部パダン沖地震被災者支援)

支援金

日産自動車	義援金	5,000,000円	
ニチレイふれあい基金	義援金	(非公開)	
野村グループ	義援金	(非公開)	社内チャリティー・コンサートでの募金
野村ホールディングス	義援金	2,500,000円	
東日本旅客鉄道	義援金	(非公開)	
ブリヂストン	義援金	2,000,000円	
三井物産	義援金	5,000,000円	
三菱東京UFJ銀行	義援金	(非公開)	有志行員の社会貢献基金「Club For You」とマッチング
霊友会	義援金	3,000,000円	
横河電機	義援金	1,000,000円	

上記以外にもお申し出をいただいております

企業・団体からのサポート (スマトラ島西部パダン沖地震被災者支援)

物資		
エイ アンド エフ	バックパック等アウトドア用品	支援活動従事者の携行品として
伊藤忠インドネシア会社	毛布数千枚	お申し出
全日本空輸	毛布約1,500枚等	お申し出
サービス		
日本航空	支援者渡航の協力と物資の空輸	活用: JPF参加NGOのうち、6団体8名
全日本空輸	支援者渡航の協力と物資の空輸	活用: JPF参加NGOのうち、2団体6名
日本郵船グループ	支援物資の輸送	申し出
ソフトバンクモバイル	携帯電話の貸出し	基本料金と通話料の免除
三菱東京UFJ銀行	義援金口座の開設 (振込手数料免除)	
ユナイテッドピープル	義援金の呼びかけ	イーココロ! http://www.ekokoro.jp/urgency/urg-4.html
パブリックリソースセンター	義援金の呼びかけ	Give One http://www.giveone.net/cp/PG/CtrlPage.aspx?ctr=pm&pmk=10082
ヤフー	義援金の呼びかけ	YAHOO! ボランティア http://volunteer.yahoo.co.jp/donation/detail/987003/index.html
日本製薬工業協会	義援金の呼びかけ	国際委員会アジア部会の会員会社への呼びかけ
日本商工会議所	連携サポート	ジャカルタ・ジャパン・クラブへの仲介
ジャカルタ・ジャパン・クラブ	情報共有	
関西経済連合会	義援金の呼びかけ	
日本経済団体連合会	義援金の呼びかけ	1%クラブニュース http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/1p-club/news/20091002.html